

令和2年度

京都府民のスポーツに関する実態調査
(臨時)

報 告 書

令和3年3月

京都府教育委員会

目次

I. 調査の実施概要

1. 調査の概要	3
2. 回答結果	3

II. 回答者の属性

問1. 性別	4
問2. 年代	4
問3. 居住地域	5
問4. 職業	5
問5. 休日の形態	6
問6. 休日におけるスポーツとの関わり	7

III. 調査結果

1. 健康や体力に関することについて

問7. 健康状態	9
問8. 運動不足を感じるか	12
問9. 健康や体力の保持増進のために心がけていること	16

2. 運動やスポーツに関することについて

(1) 緊急事態宣言発令前（平成31年4月～令和2年3月）について

問10. 緊急事態宣言発令前の1年間の運動・スポーツの有無	18
問11. 運動・スポーツの実施種目	20
問12. 運動・スポーツの実施頻度	22
問13. 運動・スポーツの実施時間	25
問14. 運動・スポーツをした理由	28
問15. 運動・スポーツをしなかった理由	30
問16. スポーツ観戦の有無と種目	32
問17. ボランティア活動の有無	35
問18. ボランティア活動の内容	38

問19. スポーツとの関わり方 _____	39
-----------------------	----

(2) 緊急事態宣言発令後（令和2年4月～）について

問20. 新型コロナによるストレス状況 _____	41
問21. 行動の変化による運動欲求 _____	44
問22. 自粛期間の運動・スポーツの実施について _____	47
問23. 運動・スポーツの実施種目 _____	51
問24. 運動・スポーツの実施頻度 _____	53
問25. 運動・スポーツの実施時間 _____	56
問26-1. したかったが実施できなかった理由 _____	59
問26-2. したかったが実施できなかった最も大きな理由 _____	61

(3) 緊急事態宣言解除後（令和2年5月末以降）について

問27. 運動・スポーツを行った日数 _____	62
問28. 運動・スポーツの実施時間 _____	65
問29. 実施頻度の変化について _____	68
問30-1. 増えた理由 _____	71
問30-2. 増えた最も大きな理由 _____	73
問31. 運動・スポーツ継続の意思について _____	74
問32-1. 減った理由 _____	77
問32-2. 減った最も大きな理由 _____	79
問33. 今後の予定について _____	80
問34. 運動・スポーツに対する考え方の変化について _____	83
問35. 新たにやってみたい運動・スポーツの有無 _____	86
問36. 新たにやってみたい運動・スポーツの種目 _____	87
問37. 環境が整うことによる運動・スポーツ実施の変化について _____	89
問38. 国や自治体が今後力を入れるべき施策 _____	92
参考データ _____	94

I. 調査の実施概要

このたび、「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の感染が拡大したことによる新たな運動欲求や運動実践のデータを収集し、今後のスポーツ振興に生かすために、臨時調査を実施した。

1. 調査の概要

調査期間 令和2年8月24日（月）～令和2年9月30日（水）

調査設計

調査設計

調査地域	京都府内全域
調査対象	府内在住の18歳以上の男女
調査方法	オープン調査（WEBアンケート）

調査項目

○基本情報（回答者の性別、年齢、居住地、職業等）

○運動・スポーツの実施状況

①緊急事態宣言前の実施状況

②緊急事態宣言中の実施状況

③緊急事態宣言解除後の実施状況

※本調査での緊急事態宣言は、第1回目発令時（令和2年4月～5月）

2. 回答結果

回答数：6,622件

3. 報告書の見方

○比率はすべて、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数（副問では当該設問回答対象者数）に対する百分率（%）を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問（複数回答設問）では、百分率（%）の合計は、100.0%を超える場合がある。

○百分率（%）は小数第1位までを表示した。1つだけ回答を求める設問（単数回答設問）では、四捨五入の関係上各選択肢の百分率（%）の合計が100.0%にならない場合がある。また、2つ以上の選択肢を集約した場合は、該当選択肢の回答数の合計から割合を算出しているため、グラフに示した選択肢ごとに算出した割合の合計と一致しない場合がある。

○図表中の「N」は集計対象者数（あるいは、分類別の該当対象者数）を示し、各選択肢の回答比率は「N」を集計母数として算出した。また、図表中の「n」は当該選択肢の回答者数を示す。

○本文や図表中の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

○性別、年齢別、職業別等のクロス集計については、「その他」と「不明・無回答」を除いて示しているため、それぞれの「n」の合計が「N」とは一致しない場合がある。また、設問間のクロス集計については、「不明・無回答」を除いて示している。

Ⅱ. 回答者の属性

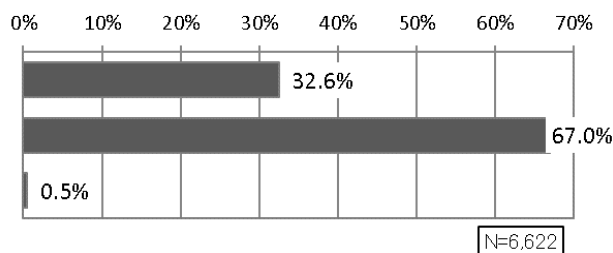
①性別

問1 あなたの性別は。(1つだけ)

○性別は、「女性」が67.0%、「男性」が32.6%となっている。

○京都府の実態構成(国勢調査:平成27年10月31日)と比べると、本調査の回答者は「男性」の割合が低い。

選択肢	18歳以上人口	府全体割合	標本数(件)	割合
男性	1,022,731	47.1%	2,156	32.6%
女性	1,147,779	52.9%	4,434	67.0%
不明・無回答	-	-	32	0.5%
合計	2,170,510	100.0%	6,622	100.0%



回答者の性別

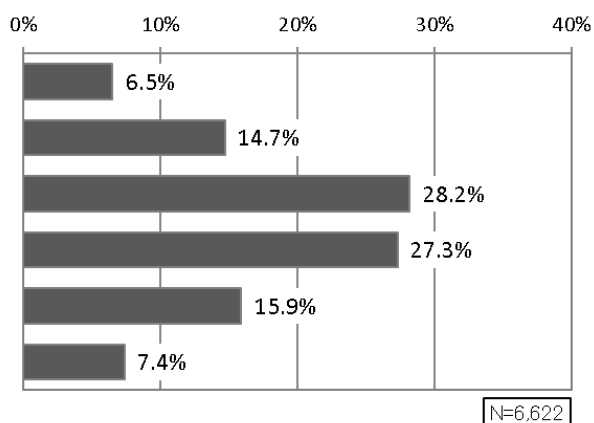
②年代

問2 あなたの年齢は。(アンケート実施時点)(1つだけ)

○年代は、「40歳代」が28.2%で最も多く、以下、「50歳代」が27.3%、「60歳代」が15.9%と続いている。

○京都府の実態構成と比べると、本調査の回答者は40・50歳代の割合が高く、働き世代の回答者が多くなっている。回答者の年齢構成と実際の年齢構成に差異があることに留意する必要がある。

選択肢	18歳以上人口	府全体割合	標本数(件)	割合
20歳代以下	338,232	15.6%	433	6.5%
30歳代	304,758	14.0%	975	14.7%
40歳代	369,007	17.0%	1,865	28.2%
50歳代	295,330	13.6%	1,806	27.3%
60歳代	367,331	16.9%	1,056	15.9%
70歳代以上	495,852	22.8%	487	7.4%
合計	2,170,510	100.0%	6,622	100.0%



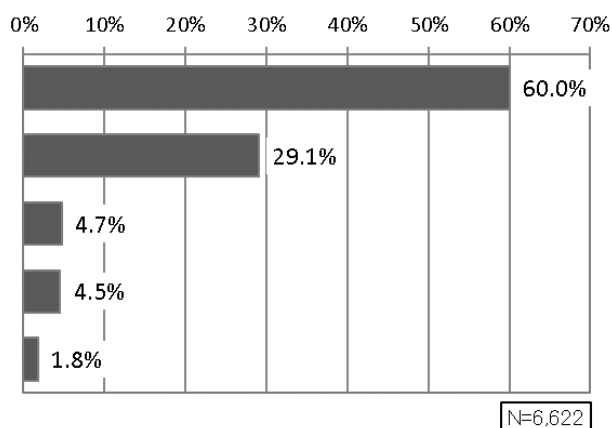
回答者の年代

③居住地

問3 あなたのお住まいは。(1つだけ)

- 居住地は、「京都市」が60.0%で最も多く、次いで「乙訓・山城」が29.1%となっている。
- 府全体の割合比べると、中丹・丹後は少ないが、全体としてはおおよそ一致している。

選択肢	18歳以上人口	府全体割合	標本数(件)	割合
京都市	1,466,264	56.8%	3,971	60.0%
乙訓・山城	705,211	27.3%	1,925	29.1%
南丹	131,974	5.1%	309	4.7%
中丹	188,727	7.3%	301	4.5%
丹後	90,964	3.5%	116	1.8%
合計	2,583,140	100.0%	1,249	100.0%

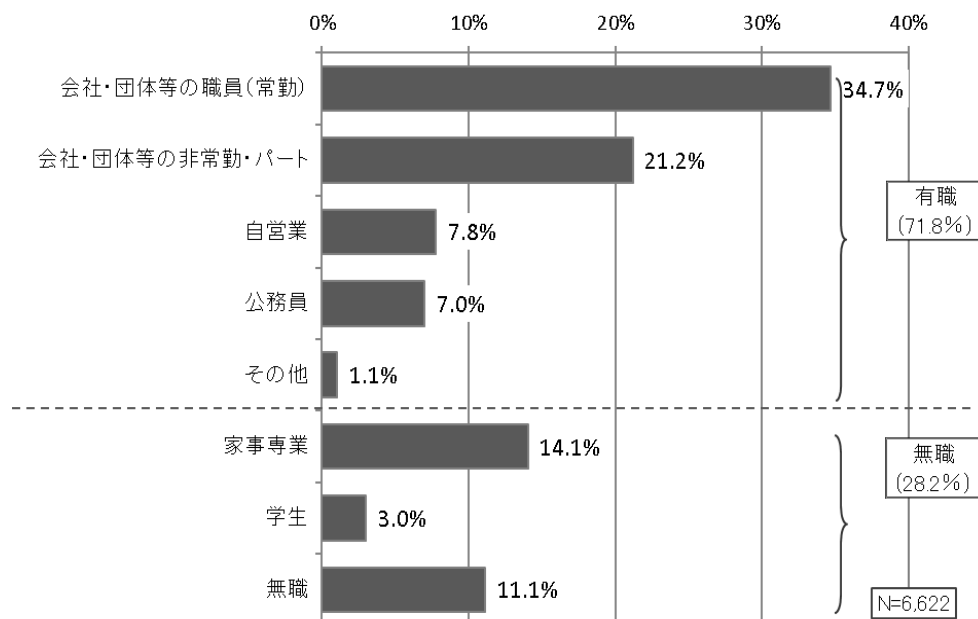


回答者の居住地

④職業

問4 あなたのお仕事は。(1つだけ)

- 職業は、『有職』が71.8%、『無職』が28.2%となっている。
- 『有職』では「会社・団体等の職員(常勤)」が34.7%で最も多く、次いで「会社・団体等の非常勤・パート」が21.2%、『無職』では「家事専業」が14.1%で最も多く、次いで「無職」が11.1%となっている。

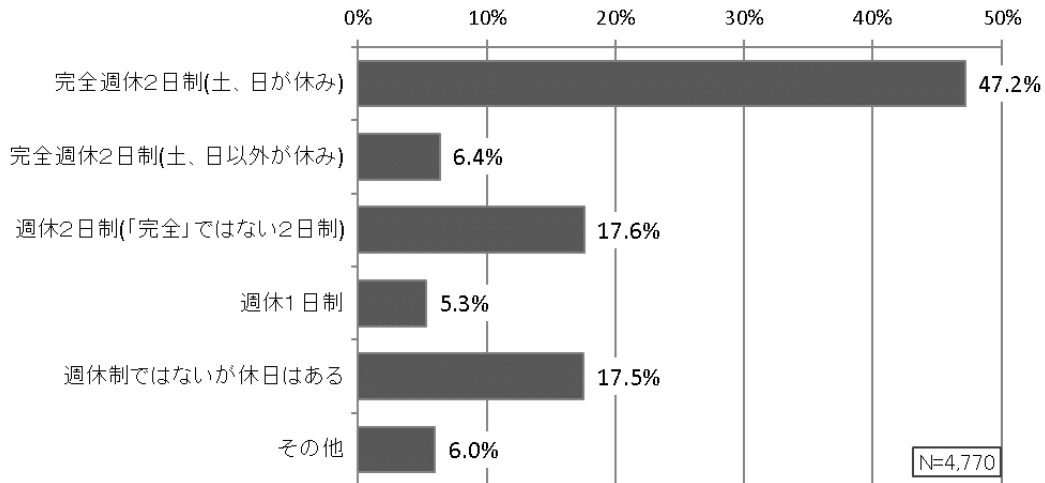


回答者の職業

⑤休日の形態

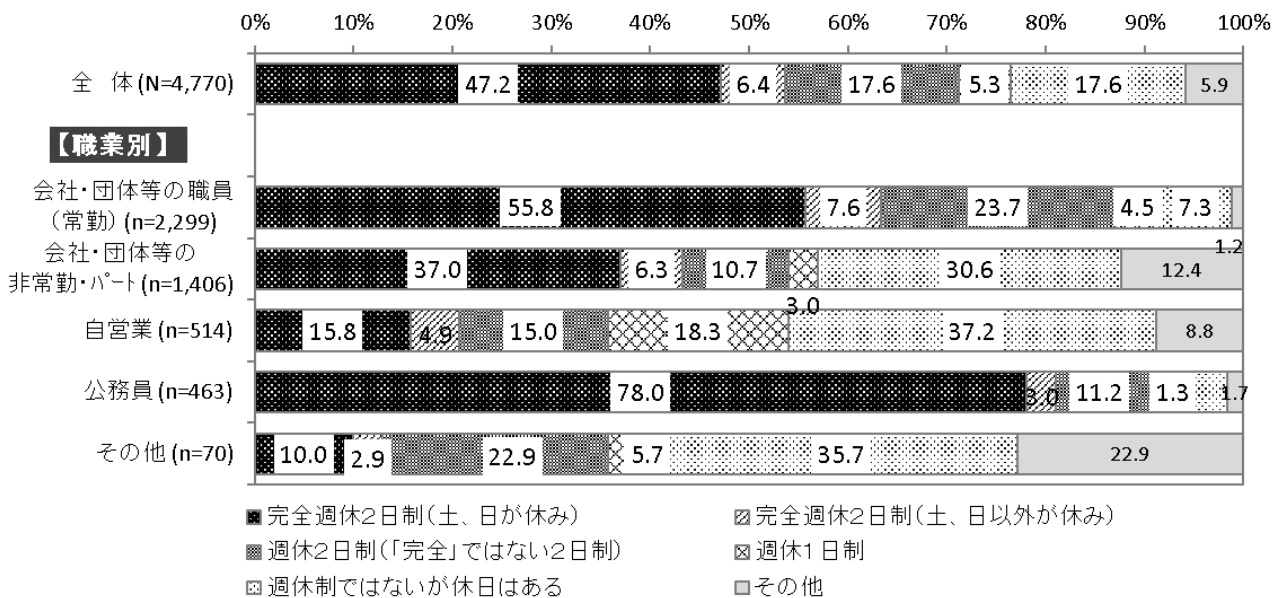
(問4で「1. 会社・団体等の職員(常勤)」から「4. 公務員」、「8. その他」と答えた方に)
 問5 あなたの1週間の休日の形態は。(1つだけ)

○休日の形態は、「完全週休2日制(土、日が休み)」が47.2%で最も多く、以下、「週休2日制(「完全」ではない2日制)」が17.6%、「週休制ではないが休日はある」が17.5%と続いている。



回答者の休日の形態 (有職の人のみ)

○職業別にみると、「会社・団体等の職員(常勤)、公務員」では「完全週休2日制(土、日が休み)」がほとんどをしめている。一方、「会社・団体等の非常勤・パート」では、「完全週休2日制(土、日が休み)」と「週休制ではないが休日はある」の割合が近くなっている。

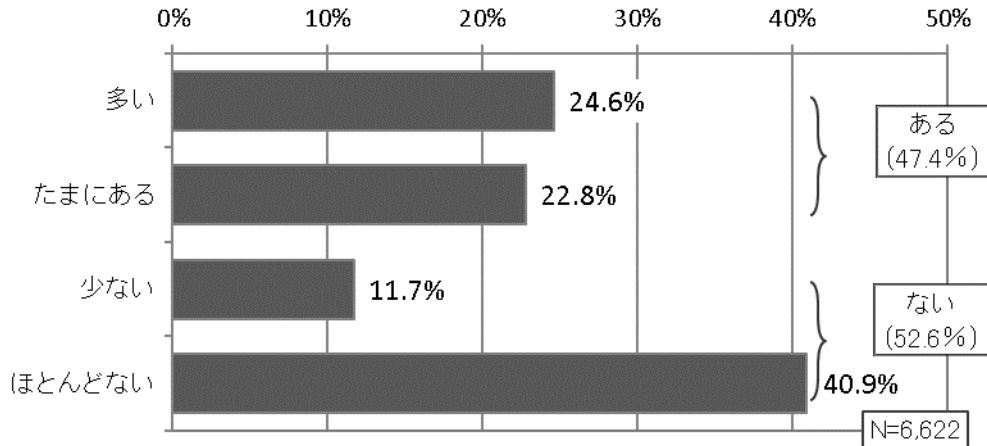


⑥休日における運動やスポーツとの関わり

問6 あなたは普段の休日に運動やスポーツに関わること（スポーツをしたり、スポーツを観戦したり、あるいは指導や運営などのお手伝いをする）が多いですか。（1つだけ）

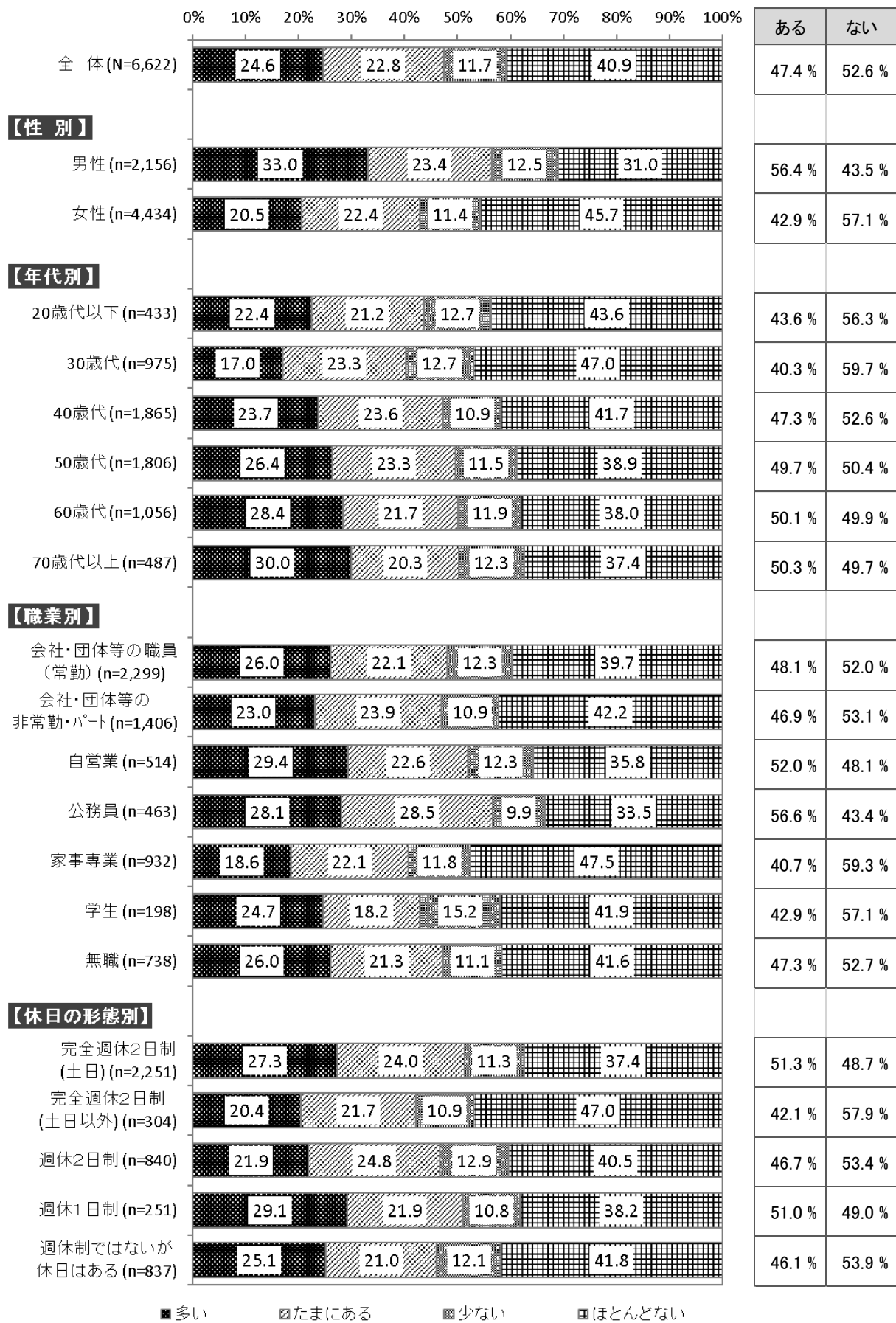
※『ある』:「多い」と「たまにある」の合計
 ※『ない』:「少ない」と「ほとんどない」の合計

○休日における運動やスポーツとの関わりは、「ほとんどない」が40.9%で最も高い。
 まとめて見ると、『ある』は47.4%、『ない』は52.6%と近い数値となっている。



回答者の休日における運動やスポーツとの関わり

- 性別に『ある』割合をみると、女性（42.9%）よりも男性（56.4%）の方が13.5ポイント高くなっている。
- 年代別に『ある』割合をみると、70歳代以上が50.3%で最も高く、以下、60歳代が50.1%、50歳代が49.7%と続いている。一方、『ない』割合は、30歳代（59.7%）、20歳代以下（56.3%）、40歳代（52.6%）となり、働き世代の運動への関わりが少ない。
- 職業別に『ある』割合をみると、公務員が56.6%で最も高く、以下、自営業が52.0%、会社・団体等の職員(常勤)が48.1%と続いている。一方、『ない』割合は、家事専業（59.3%）が最も高くなっている。
- 休日の形態別に『ある』割合をみると、完全週休2日制(土、日が休み)の人が51.3%で最も高く、以下、週休1日制の人が51.0%となっている。一方、『ない』割合は、週休2日制(土日以外)の人で（57.9%）が最も高くなっている。



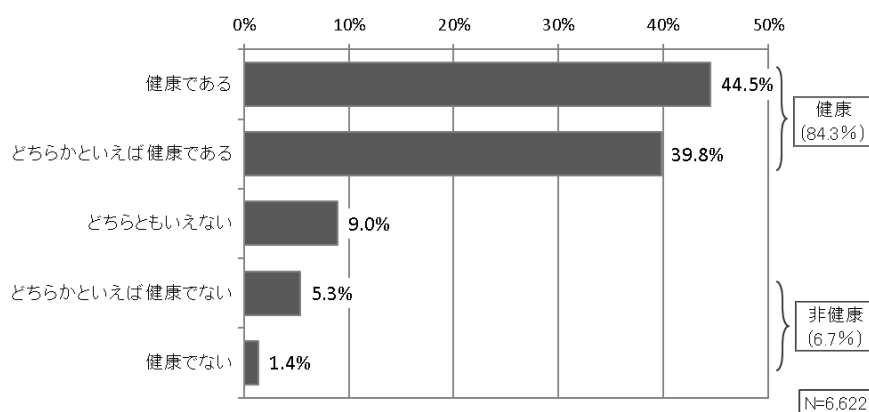
Ⅲ. 調査結果

1. 健康や体力に関することについて

問7 あなたの現在の健康状態を教えてください。(1つだけ)

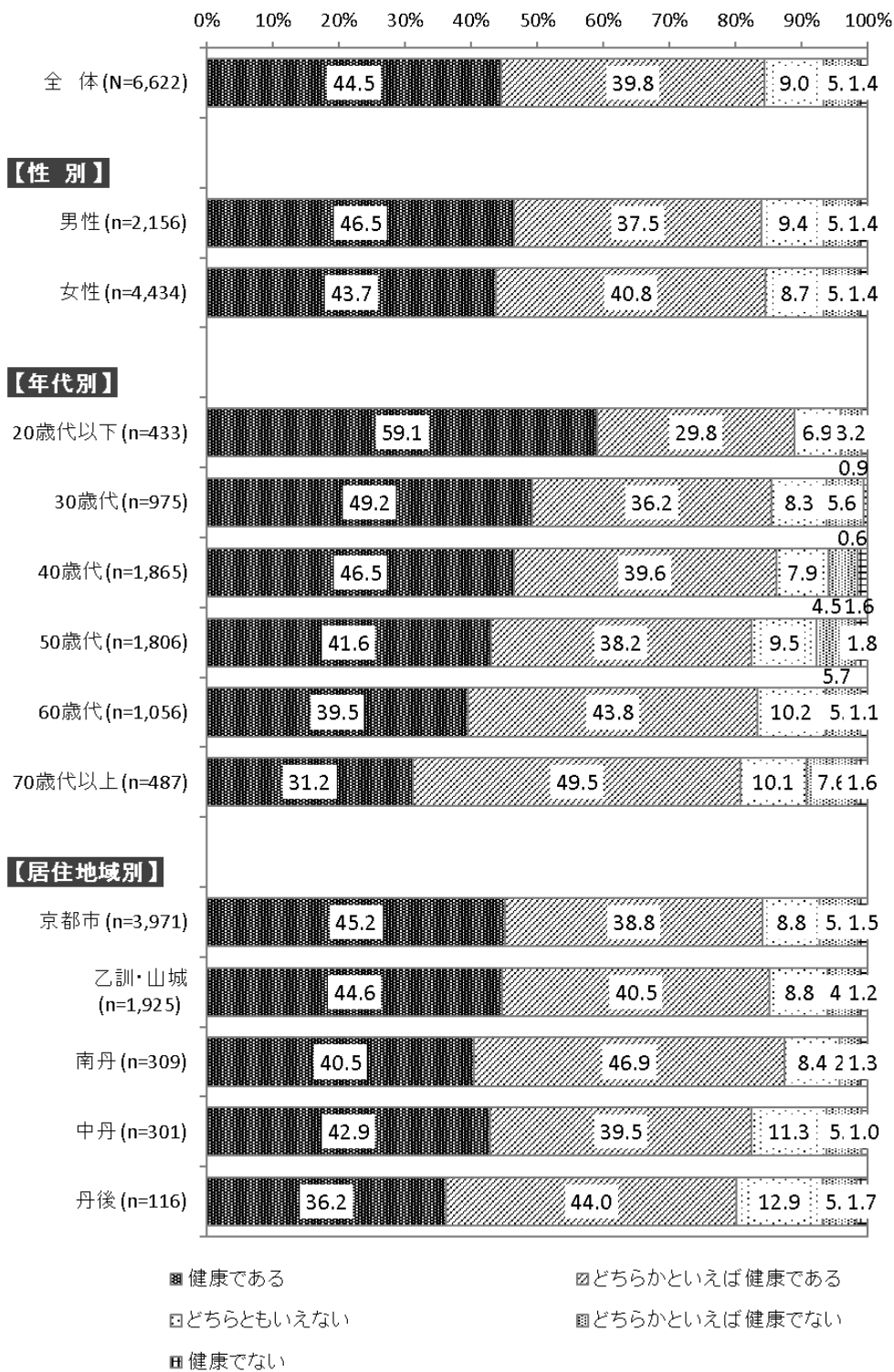
※『健康』:「健康である」と「どちらかといえば健康である」の合計
※『非健康』:「どちらかといえば健康でない」と「健康でない」の合計

○現在の健康状態は、「健康である」が44.5%で最も多く、「どちらかといえば健康である」(39.8%)と合わせると『健康』が84.3%となっており、『非健康』の割合(6.7%)を大きく上回っている。

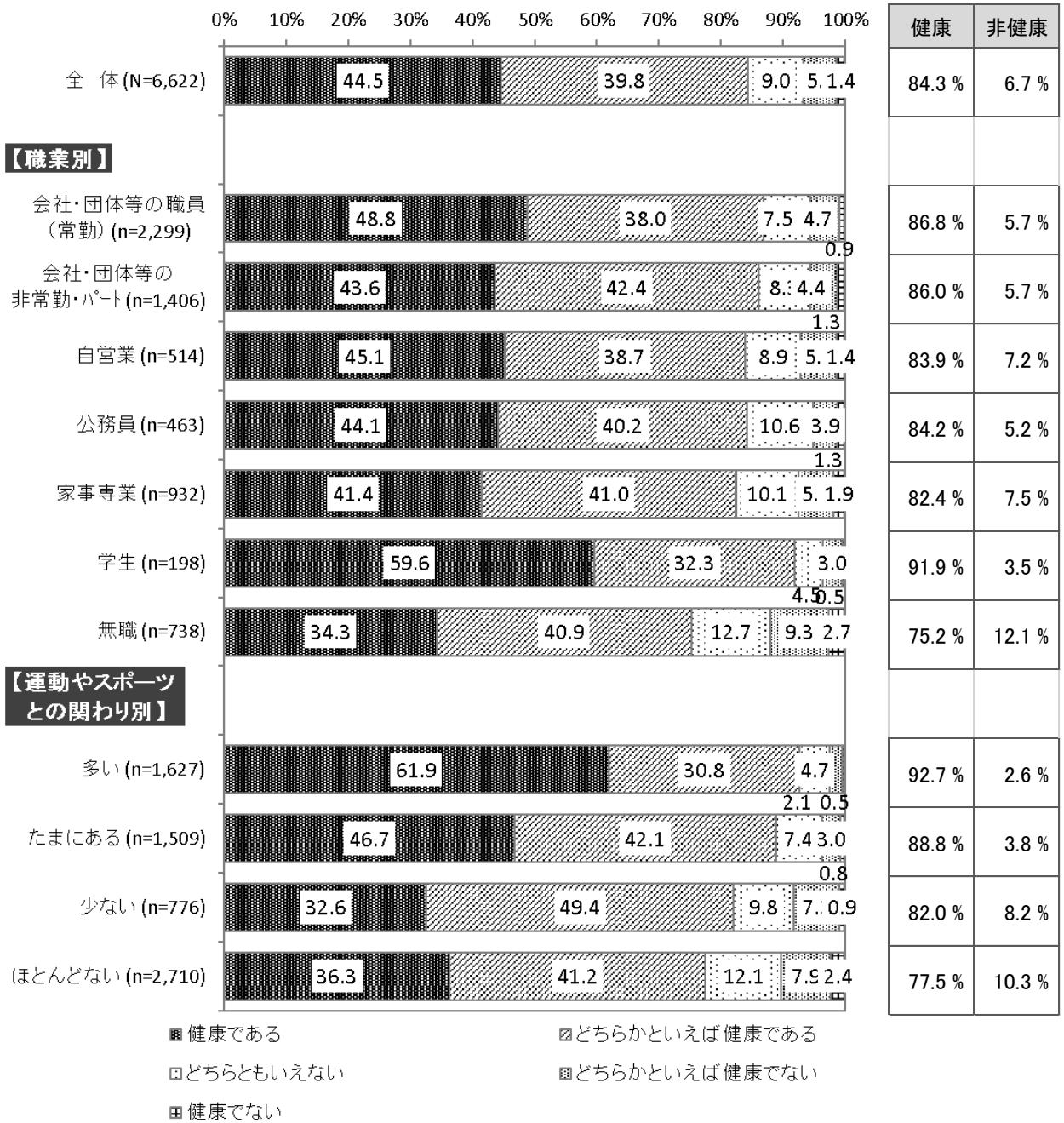


現在の健康状態

- 性別に『健康』の割合をみると、男性が84.0%、女性が84.6%となっており、男女で大きな差はみられない。
- 年代別にみると、概ね若い年代ほど『健康』の割合が高く、40歳代以下では85%以上となっている。一方、50歳代は『健康』の割合が最も低く、『非健康』も7.5%となり、70歳代以上に次いで高くなっている。
- 居住地域別に『健康』の割合をみると、南丹が87.4%で最も高く、次いで、乙訓・山城が85.1%となっている。一方、丹後は、『健康』の割合が80.2%と最も低く、『非健康』も6.9%となり、京都市の7.3%について高くなっている。
- 職業別に『健康』の割合をみると、学生が91.9%で最も高くなっている。一方、『非健康』の割合は、無職(12.1%)が最も高くなっている。
- 普段の休日における運動やスポーツとの関わり別にみると、関わりが多いほど『健康』の割合が高く、多いでは92.7%となっている。一方、『非健康』の割合は、関わりが少ないほど高くなり、ほとんどないでは10.3%となっている。



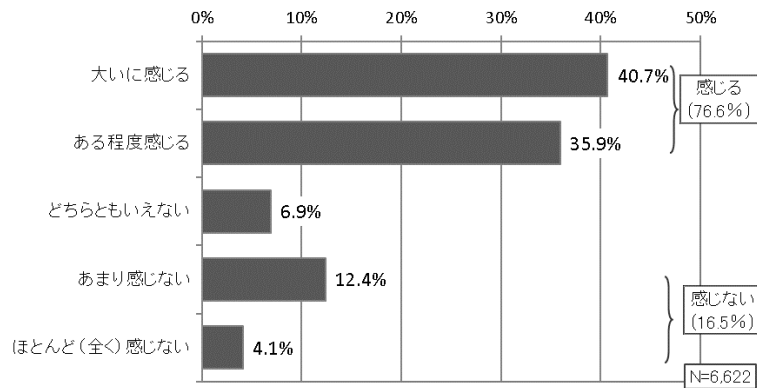
健康	非健康
84.3 %	6.7 %
84.0 %	6.6 %
84.6 %	6.7 %
88.9 %	4.2 %
85.4 %	6.3 %
86.1 %	6.0 %
79.8 %	7.5 %
83.3 %	6.4 %
80.7 %	9.2 %
84.0 %	7.3 %
85.1 %	6.0 %
87.4 %	4.2 %
82.4 %	6.3 %
80.2 %	6.9 %



問8 あなたは、普段、運動不足を感じますか。(1つだけ)

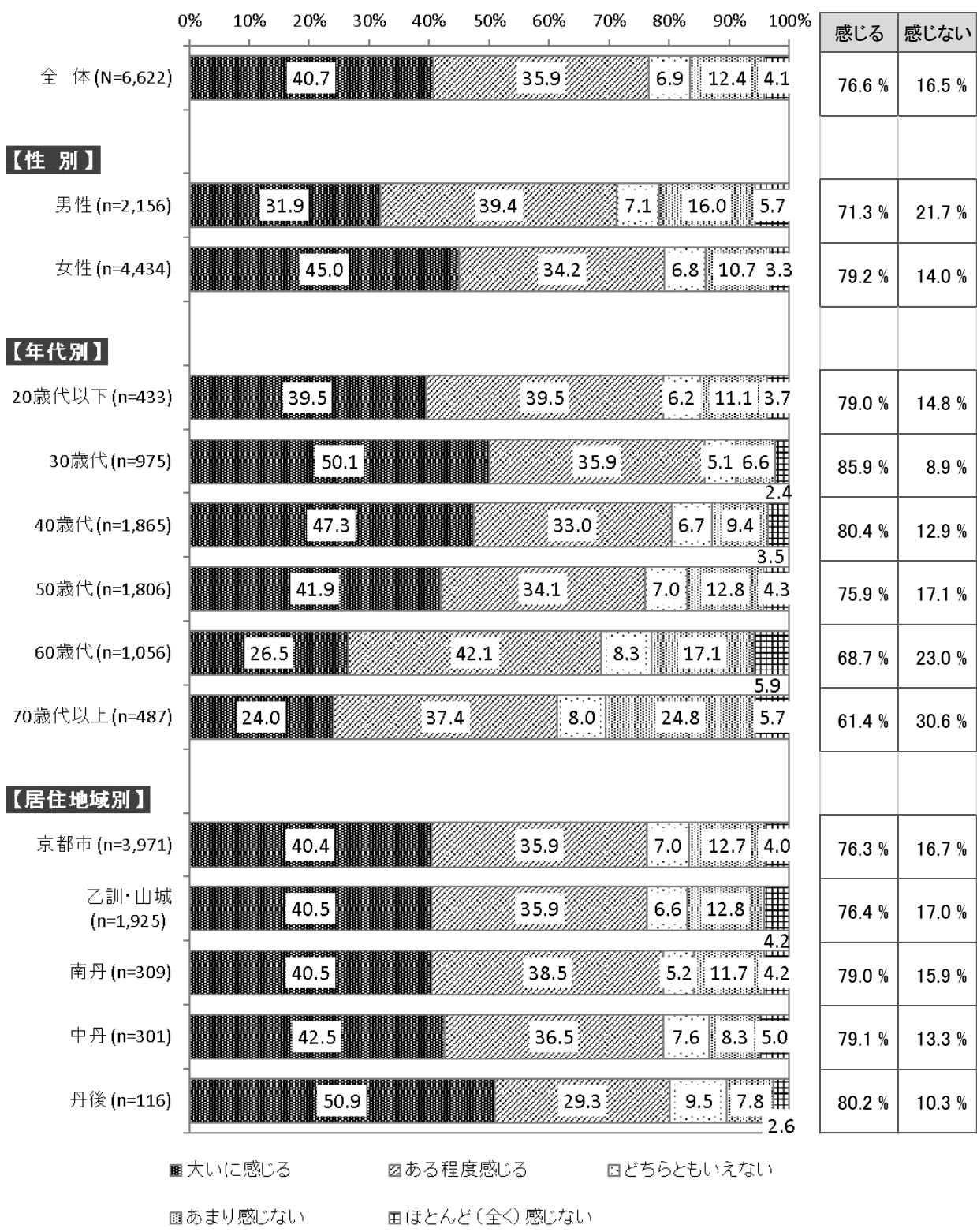
- ※『感じる』:「大いに感じる」と「ある程度感じる」の合計
- ※『感じない』:「あまり感じない」と「ほとんど(全く)感じない」の合計

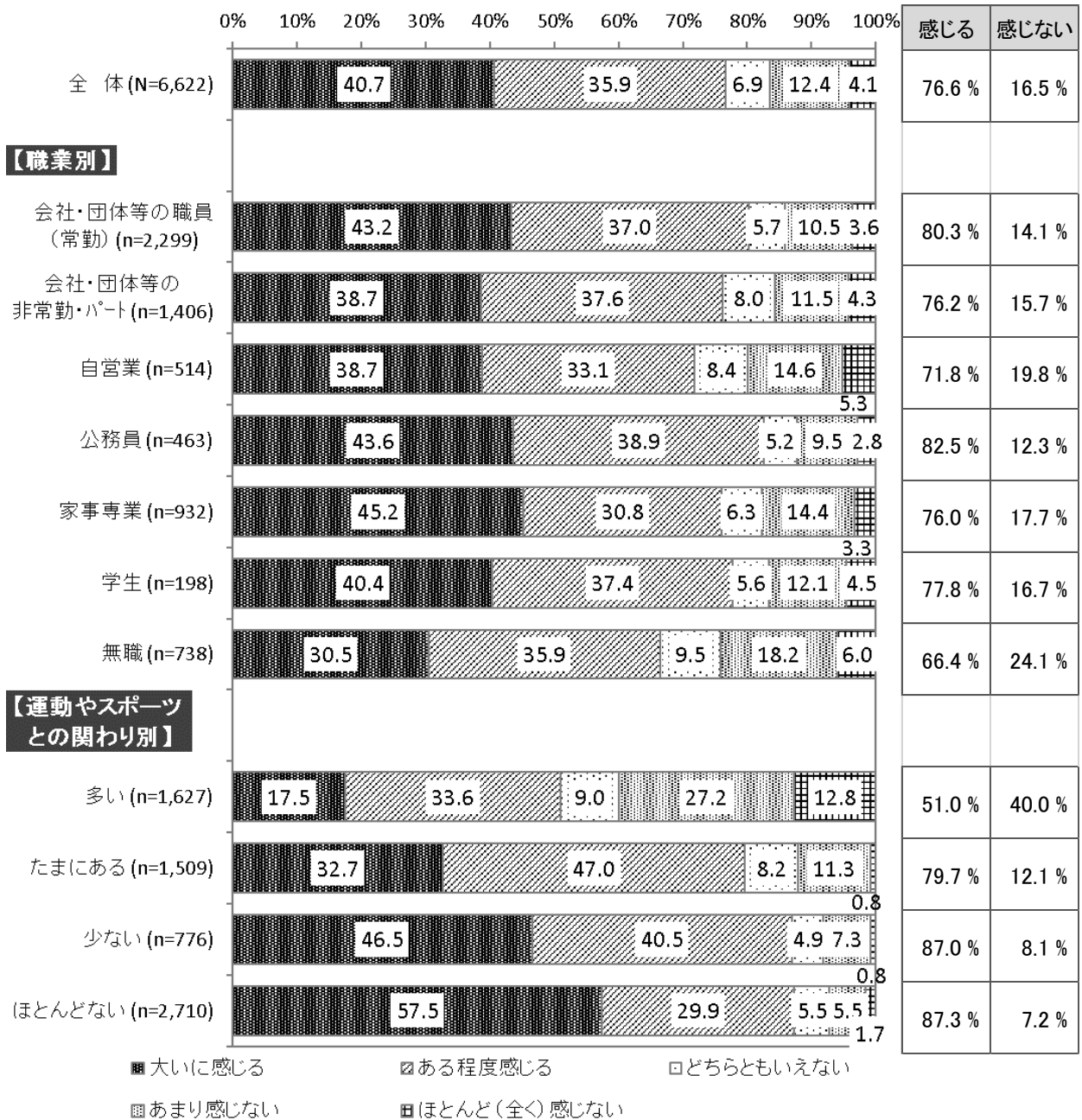
○普段、運動不足を感じるかは、「大いに感じる」が40.7%で最も多く、「ある程度感じる」(35.9%)と合わせると『感じる』割合が76.6%となっており、『感じない』割合(16.5%)を大きく上回っている。



普段、運動不足を感じるか

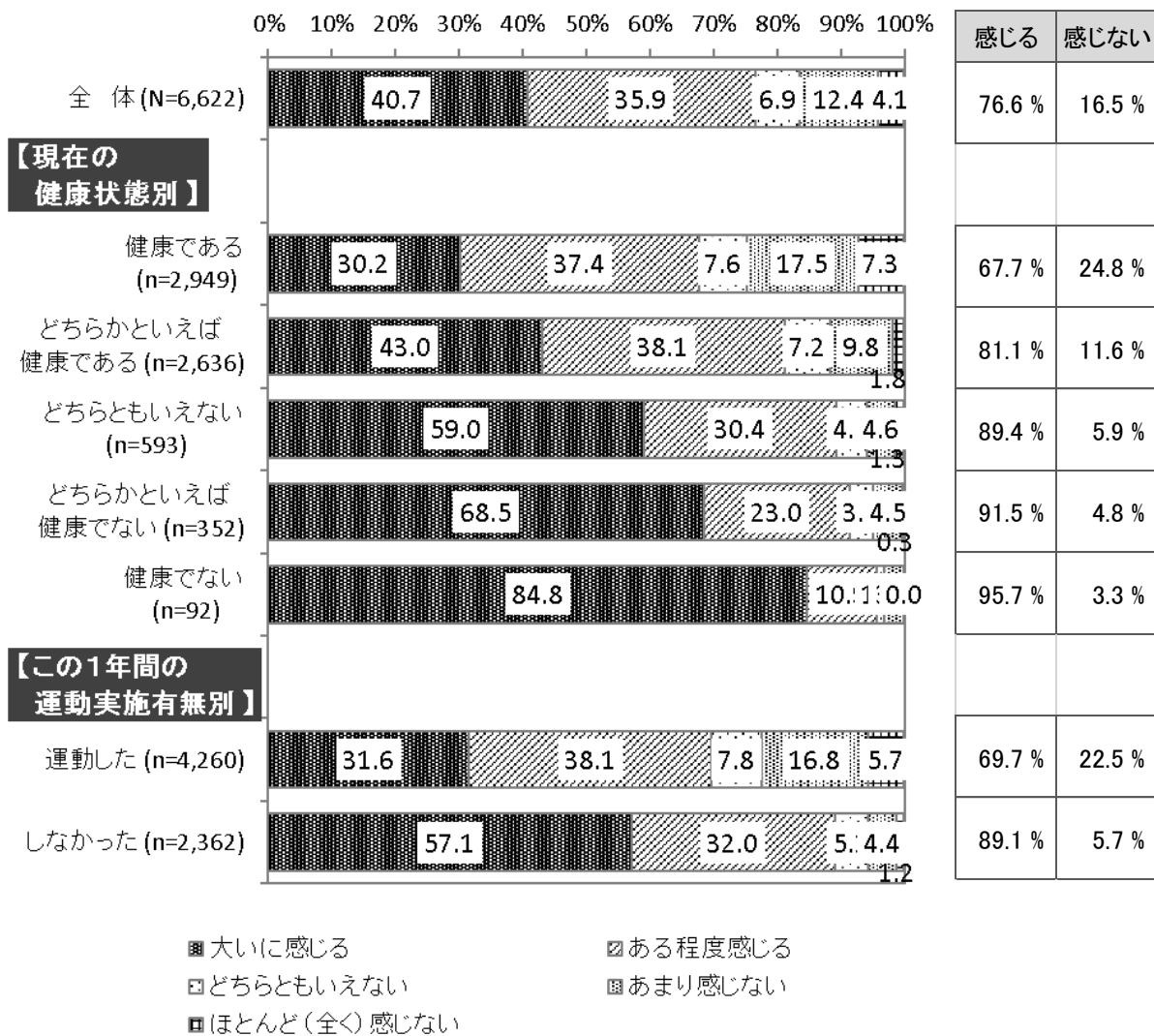
- 性別に『感じる』割合をみると、男性(71.3%)よりも女性(79.2%)の方が7.9ポイント高くなっている。
- 年代別に『感じる』割合をみると、30歳代が85.9%で最も高く、以下、40歳代、20歳代と働き世代が高くなっている。一方、『感じない』割合は、70歳代以上が30.6%で最も高く、次いで、60歳代が23.0%となっている。
- 居住地別に『感じる』割合をみると、丹後が80.2%で最も高く、「大いに感じる」の割合も50.9%と非常に高くなっている。一方、『感じない』割合は、乙訓・山城が17.0%と最も高くなっている。
- 職業別に『感じる』割合をみると、公務員が82.5%で最も高くなっているが、「大いに感じる」だけみると、家事専業が45.2%と最も高くなっている。一方、『感じない』割合は、無職が24.1%で最も高くなっている。
- 普段の休日における運動やスポーツとの関わり別にみると、関わりが多いほど『感じる』割合が低くなっている。





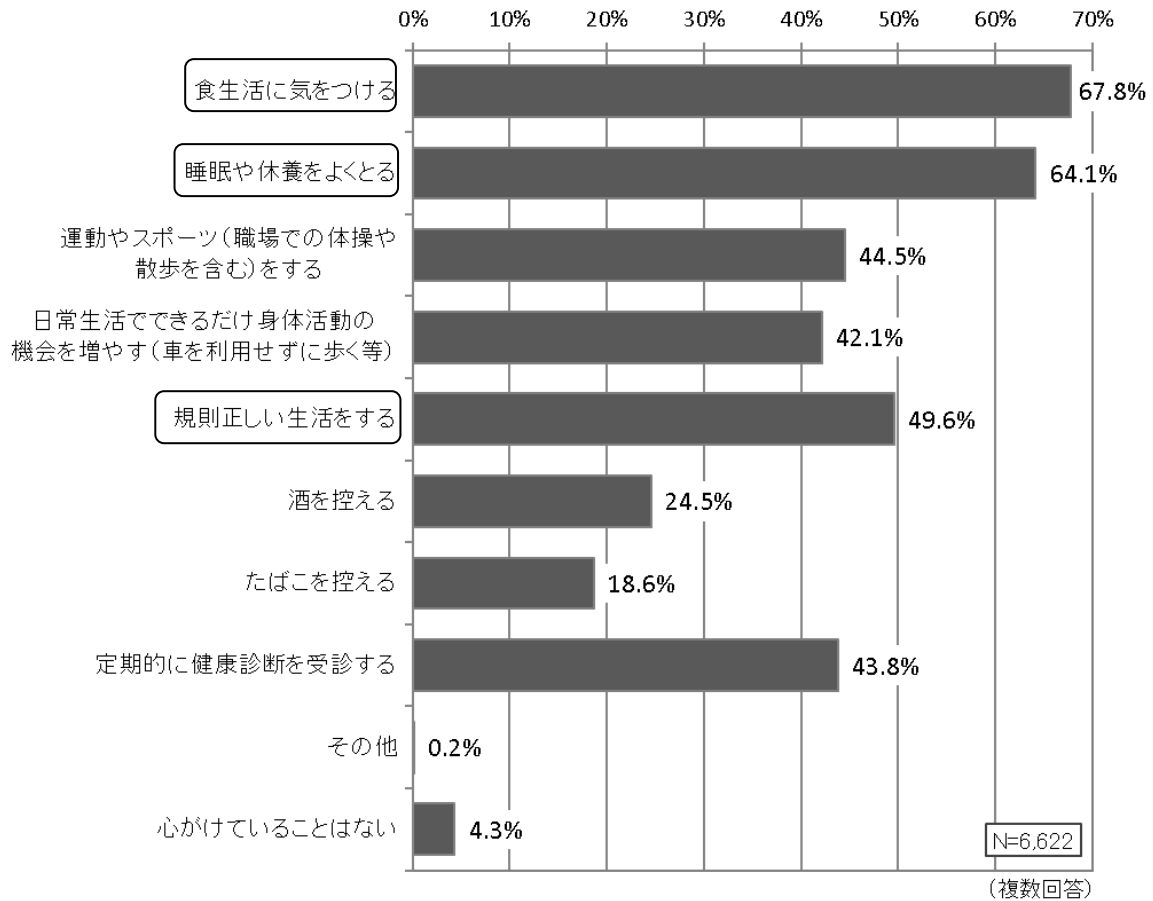
○現在の健康状態別にみると、健康でない人ほど「大いに感じる」と回答した割合が高く、健康でないと回答した人では84.8%、どちらかといえば健康でないと回答した人では68.5%となっている。

○この1年間の運動やスポーツ実施有無別にみると、「大いに感じる」の割合が、運動した人（31.6%）よりも運動をしなかった人（57.1%）の方が25.5ポイントも高くなっており、運動実践の有無で大きく差があることがわかる。



問9 あなたは日頃健康や体力の保持増進のために、何か心がけていることはありますか。あるとすればどのようなことですか。(複数回答可)

○健康や体力の保持増進のために心がけていることは、「食生活に気をつける」が67.8%で最も多く、以下、「睡眠や休養をよくとる」が64.1%、「規則正しい生活をする」が49.6%と続いている。一方、「心がけていることはない」と回答した人は、4.3%となっている。



健康や体力の保持増進のために心がけていること

- 性別にみると、男性・女性ともに「食生活に気をつける」が最も多くなっている。次いで、「睡眠や休養をよくとる」が続いている。
- 年代別にみると、年齢が上がるにつれて、それぞれの項目の回答割合が上がっているため、心がけていることが増えていることがわかる。
- 職業別にみると、職業別の割合の差はあまり見られなかったが、その中でも特に、家事専業・無職で「規則正しい生活をする」が50%をこえていることや、「定期的に健康診断を受診する」では、公務員が56.2%と最も高くなっている。
- 普段の休日における運動やスポーツとの関わり別にみると、関わりが多いほど「運動やスポーツをする」と回答した割合が高くなっており、多い人では81.3%であるのに対し、ほとんどない人では17.6%にとどまっている。

(複数回答)		食生活に気をつける	睡眠や休養をよくとる	運動やスポーツ (職場での体操や散歩 を含む)をする	日常生活でできるだけ 身体活動の機会を増やす (車を利用せずに 歩く等)	規則正しい生活をする	酒を控える	たばこを控える	定期的に健康診断を 受診する	その他	心がけていることはない
	全体 (N=6,622)	67.8%	64.1%	44.5%	42.1%	49.6%	24.5%	18.6%	43.8%	0.2%	4.3%
性別	男性 (n=2,156)	63.3%	61.4%	53.6%	41.0%	46.1%	26.9%	21.3%	45.5%	0.2%	5.1%
	女性 (n=4,434)	70.1%	65.6%	40.2%	42.8%	51.4%	23.5%	17.3%	43.0%	0.1%	3.8%
年代別	20歳代以下 (n=433)	57.7%	67.9%	39.5%	46.0%	40.9%	31.4%	25.6%	15.0%	0.0%	6.9%
	30歳代 (n=975)	61.4%	64.3%	34.6%	37.4%	45.4%	27.3%	20.3%	28.5%	0.0%	8.1%
	40歳代 (n=1,865)	63.2%	63.5%	39.7%	39.0%	46.8%	23.8%	16.6%	40.8%	0.3%	4.3%
	50歳代 (n=1,806)	70.9%	62.1%	45.7%	41.1%	49.7%	22.9%	16.9%	49.7%	0.1%	3.1%
	60歳代 (n=1,056)	75.2%	65.7%	54.6%	48.3%	54.9%	22.3%	18.5%	55.7%	0.0%	2.7%
	70歳代以上 (n=487)	79.3%	67.1%	61.2%	50.9%	64.9%	26.7%	24.0%	63.7%	0.4%	2.3%
職業別	常勤 (n=2,299)	63.1%	61.1%	43.5%	40.5%	45.6%	25.1%	18.1%	44.1%	0.1%	5.0%
	非常勤 (n=1,406)	66.5%	65.9%	40.9%	39.7%	48.5%	20.8%	16.1%	42.2%	0.1%	4.1%
	自営業 (n=514)	71.6%	67.5%	49.2%	38.7%	48.6%	26.7%	20.0%	39.3%	0.0%	5.1%
	公務員 (n=463)	63.7%	61.1%	45.1%	39.1%	48.8%	30.5%	22.9%	56.2%	0.2%	2.6%
	家事専業 (n=932)	76.2%	66.1%	43.5%	46.2%	58.6%	23.5%	18.0%	43.5%	0.3%	3.6%
	学生 (n=198)	60.1%	67.7%	41.9%	49.0%	39.9%	22.2%	20.2%	10.1%	0.0%	7.6%
	無職 (n=738)	76.4%	65.6%	53.7%	49.5%	56.0%	27.1%	22.5%	51.2%	0.3%	3.3%
との関わり別 運動やスポーツ	多い (n=1,627)	72.3%	66.8%	81.3%	42.5%	53.0%	25.4%	21.5%	45.4%	0.1%	1.5%
	たまにある (n=1,509)	69.6%	65.8%	59.5%	47.7%	51.6%	24.3%	18.8%	46.3%	0.1%	1.9%
	少ない (n=776)	67.3%	63.4%	32.2%	45.9%	49.6%	25.1%	18.8%	43.8%	0.1%	3.7%
	ほとんどない (n=2,710)	64.2%	61.8%	17.6%	37.7%	46.5%	23.9%	16.8%	41.4%	0.2%	7.5%